

お使いのラックPDUが
電源管理の最適化を
妨げていませんか



Market Expansion
Services by
www.dksh.jp



EMERSON
Network Power

供給から需要まで、高可用性の電力網を確保できていますか。

クリックでビデオ再生 ▶

課題

データ処理の需要増大に伴い、電力密度およびラック温度が上昇。その結果、ラック PDU へ負担がかかり最終的には IT 機器およびアプリケーションの可用性が危機にさらされています。

悩み:

ありとあらゆるラック PDU のサプライヤが存在しますが、その多くは単に PDU をラック設備の一部としてのみ取り扱っています。どの会社の製品も見ても似たり寄ったりの機能や仕様が並ぶだけで、機器の運用を継続するためにユーザが必要としている高度な可用性・管理機能について明確な主張が見当たりません。さらに、PDU の多くは、モニタリング部品に問題が生じると、電力供給が不能となる設計になっています。

ニーズ:

必要なのは電力供給の可用性を確保できるラック PDU です。ベーシックな配電機能が危険にさらされないよう、高出力密度と高温に対応した堅牢な設計の PDU が望まれます。アップグレードや保守が容易でダウンタイムを最小限に抑え、お客様が要求する SLA を履行できるような機能と品質がメーカーに求められています。

それならば: エマソン・ネットワークパワーのラック PDU を導入してみてもどうでしょうか。

- 温度上昇に高い耐性をもつラック PDU。電力消費に対するマネジメントおよびコントロールがさらに向上します。
- インテリジェント機能を実際の配電から切り離しが可能な設計により、ベーシックな配電機能が危険にさらされることがなく安心です。
- 設備費用の節約が可能。リアルタイムでの可視化を可能にする電力モニタリングの機能により、電力消費の管理することで、IT 機器のアップタイムを向上します。
- 機器の新規導入やキャパシティの変動に合わせて、費用効果が高く、容易な PDU のアップグレードや保守が可能です。
- 環境データをラック・レベルで収集。ホットスポットなど機器およびアプリケーションの可用性を脅かす危険に対処できます。



ラックや機器には、電力密度、熱、サービス性の上昇に対応できるラック PDU が必要です。



MPH2™および MPX™ ラック PDU は、高可用性に必要な堅牢性とインテリジェンスを提供します。

エネルギーとキャパシティを、自分の望む方法で管理できますか。

クリックでビデオ再生 ▶

課題

エネルギー費用の削減を含め、データセンタの運用効率の改善を目指しています。データセンタで使用されるエネルギーの約 50%は IT 機器に費やされていることは分かっており、その消費電力をさらに高い精度で計測できなければ、効率およびキャパシティ管理の最適化が難しくなります。また、消費電力の削減を可能にする電力インフラ機器も手に入れたいと思っています。

悩み:

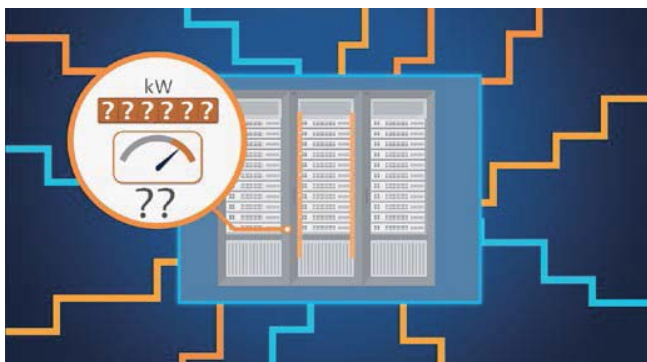
現在、市場に出回っているラック PDU の多くは PDU 自体の消費電力を削減する設計になっておらず、エネルギー消費およびキャパシティを細かく管理するために必要なレベルの計測・レポート機能を備えていません。これでは、コストを抑えるのはさらに難しくなります。

ニーズ:

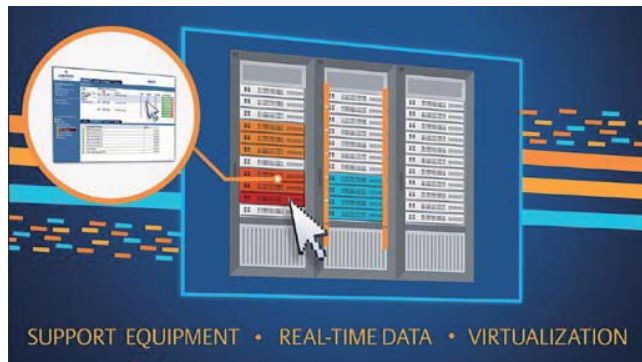
高効率で、IT 機器のエネルギー消費を精密に計測し制御できるインテリジェントなラック PDU が必要です。サイズの適した電力インフラを導入し、無駄な設備費用をなくすることができるようなデータが得られなければなりません。

それならば: エマソン・ネットワークパワーのラック PDU を導入してみてもどうでしょうか。

- データセンタ機器の消費エネルギーの計測、管理、レポート機能がリアルタイムで実行されます。業界でもっとも高精度なレベル計測および管理によるコントロール機能で、消費エネルギーの最適化し、機器およびキャパシティの変動にもさらに容易に対応できるようになります。
- IT 機器ごとの電力消費データが得られるため、新たなテクノロジーを搭載した製品の購入の正当性や、仮想化に適切と思われる候補はどれかなどを明確にすることができます。
- 市販されている他の製品に比べて最大 4 倍の効率という、業界最高のエネルギー効率を誇る PDU を活用することになります。これは、データセンタ内のすべてのラックに搭載することでさらに効果が増大します。
- 使用していない IT 機器をリモートで ON/OFF 設定をスケジュールすることで、消費エネルギーを削減できます。
- これら一連のデータを入手することで、電力インフラのサイズを正しく設定して無駄な設備費用を排除できます。また、内部 SLA を満たすために積極的な消費エネルギーの効率管理を進めながら、実際の消費量に基づいたチャージバックを行うことができます。



運用効率を向上させるには、精密な計測とレポート機能、そして効率のよいラック PDU が必要です。



MPX™ および MPH2™ ラック PDU は、リアルタイムで高精度の計測および管理を実現し、ラック PDU としては業界で最小の消費エネルギーで活用できます。

ビジネスの弾力性と俊敏性を強化する 電力網を使っていますか。

クリックでビデオ再生 

課題:

他の企業と同様、データセンタは複雑で新規ビジネスをサポートするため常時、変化しています。IT システムを最適化して管理しやすく、新しい機器を導入するたびにスタッフが機器の初期化や専用システムの設定に無駄な時間をかけないで済むようにしたいと思っています。複数のマネジメント・プラットフォームに対応することはコストがかかるだけでなく、エラー発生危険も大きくなります。

悩み:

ラックPDU ベンダーの多くは、ラック内部の管理インフラ全体に統合しにくいスタンドアロン製品を販売しています。

よく使用されるラックベースの機器と統合させることができず、自分のネットワーク・アーキテクチャを管理するのに、新規あるいは専用インターフェイスに頼らざるを得ない場合さえあります。製品が希望する認証プロトコルに対応していないことから、企業セキュリティが危機にさらされる可能性もあります。例えばベンダーからサポートが受けられるとしても、なにかしら不足している部分があり、結局自分でなんとかするしかないという状況に置かれてしまいます。

ニーズ:

シンプルな手段で管理方法を変え、結果的に本当のコスト節約および運用上のメリットを生み出さなくてはなりません。必要なのは、インテリジェントな電力計測および配電機能を備えたPDUです。このPDUが、よりシンプルなエネルギー管理、モジュラー設計、コスト節約を可能にすることにより、最高の速度と弾力性でデータセンタ運用、そしてビジネス運営を確実にします。

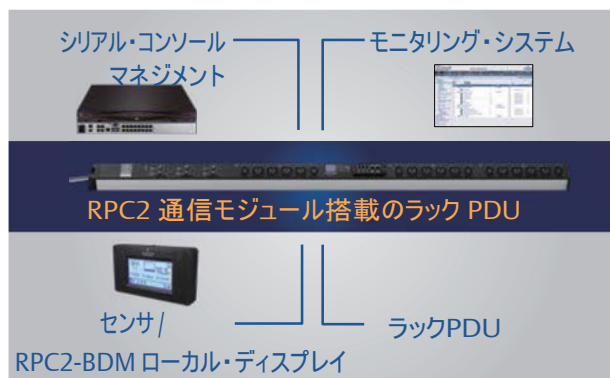


使用しているネットワーク、セキュリティやインフラ管理システムにラックPDUが統合できない場合が少なくありません。これは、複雑性やコストを無駄に増大させ、弾力性と俊敏性を制限してしまいます。

それならば: エマソン・ネットワークパワーのラックPDUを導入してみてもどうでしょうか。

- 迅速に搭載し、ネットワークおよびセキュリティの既存アーキテクチャに容易に統合することができます。すべての主要業界標準管理、認証および暗号化基準およびプロトコルに対応可能な新規のPDUに、スタッフも満足するはずです。
- リモートから完全にアクセスおよびコントロールが可能になります。業界をリードする弊社のKVM、シリアル・コンソール、インフラ管理システムなど、お客様が現在おそらく使用しているテクノロジーに統合できるからです。
- 展開規模に関わらず、PDUから得たラック・レベルの電力および環境監視データを、エマソンまたはサードパーティによるさらに高度なデータセンタ管理ソフトウェアに組み込むことができます。
- エマソン・ネットワークパワーは業界最大規模のサービス組織を有しており、実績のあるテクニカル・サポートやアドバイスをタイムリーに利用することができます。

これは、ビジネスにとって大きなメリットになります。



MPX™ および MPH2™ のインテリジェント型ラックPDUは、既存のネットワークおよびセキュリティ・アーキテクチャだけでなく、さらに高度な管理ソフトウェアにも統合可能なため、高次元での運用が実現します。

展開にかかる時間と費用を削減する。

クリックでビデオ再生 ▶

課題:

データセンタおよびラックの構築過程で、PDU が別送されてくるといった経験を繰り返していませんか。PDU が既に搭載された状態でラックが納品され、前もって要求したセットアップが既に完了していることで、現場で余計な時間と工数をかけたくないと考えています。

悩み:

ラックに搭載した状態での PDU 発注を受ける PDU ベンダーはほとんどありません。その結果、現場での組み込み作業でコストが上昇し、展開に遅れが生じるかもしれません。

ニーズ:

どんなラックにも統合可能で、ラックに搭載済みで納品可能なラック PDU が必要です。さらには、可用性およびキャパシティに対する要求を満たすため、ラックおよび PDU を発注する以前に、電力網全体の最適化には何が PDU に求められるかを見極めることのできるベンダーあるいはパートナーが必要です。

それならば: エマソン・ネットワークパワーのラック PDU を導入してみてもいいでしょうか。

エマソン・ネットワークパワーのラックに搭載した状態で注文することも、ほとんどの既存ラックに自ら搭載することも可能です。システムの統合および据付作業にかかる時間と費用を節約することができます。

また、豊富な知識を備えたエマソン・ネットワークパワーのデータセンタ専門家が、電力網全体の最適化をお手伝いし、PDU の据付に費用を投じる前に、ニーズにぴったり合った PDU を間違いなく発注できるようにします。



ラック PDU とラックは通常、別々に納品されます。構成に誤りがないかの確認や、ラックへのラック PDU 搭載作業は自分で行わなければならないかもしれません。



エマソン・ネットワークパワーは、専門家が構成についてアドバイスをを行い、弊社ラックにラック PDU を搭載した状態で納品することもできます。

では、ここで今、どうすべきでしょうか。

データセンタ・インフラの設計、展開、アプリケーションにおいて 50 年以上にわたり経験を培ってきたエマソン・ネットワークパワーにお任せください。お客様のデータセンタ環境がどう変化しても、常時運用を確実にするラック PDU の購入をお手伝いします。

資料請求その他ご希望の方は、エマソン・ネットワークパワー事業部にご連絡下さい。

Market Expansion
Services by
www.dksh.jp



DKSHジャパン株式会社 テクノロジー事業部門
ネットワークパワー事業部

〒108-8360 東京都港区三田 3-4-19 (DKSH 三田ビルディング)

Phone 03-5730-7500, Fax 03-5730-7517

tec-np.v-sales@dksh.com

EMERSON. CONSIDER IT SOLVED.™